



泉だより

IZUMI・DAYORI



2024.9.1 VOL.48

発行元

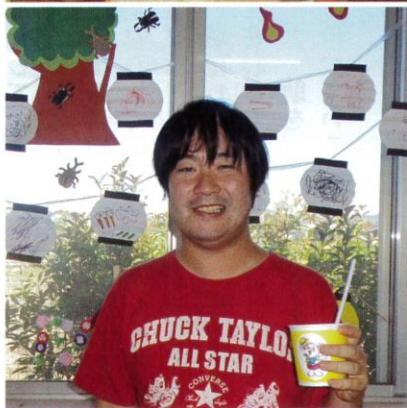


社会福祉法人 泉学園

Social welfare corporation IZUMIGAKUEN

〒702-8026 岡山市南区浦安本町190番地
TEL (086) 264-2882

発行人 岡崎 イツヨ



記録的な猛暑が続く毎日、皆様方におかれましてはいかがが過ぎでしょうか。平素は当法人の運営につきましてもご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨年5月に新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが2類相当から5類に変更となり、早一年以上が経過しました。新型コロナウイルスに関する報道は減り、インバウンドの増加や有観客でのオリエンピックの開催等、コロナ禍前の日常が戻ってきています。泉の園でも感染症対策を見直し、職員のマスクの着用や手洗い、手指消毒の徹底等基本的な対策は継続しながらも、緩和できる部分は緩和してきました。以降単発的に感染者が発生することはありましたが、なんとか感染の拡がりは押さえられてきました。しかし7月の第11波では入所の方でコロナ禍以来となるクラスターの発生がありました。1人の感染から複数に拡がり、改めて集団生活での感染症対策の難しさを実感しました。

コロナ禍で様々なことの制限を余儀なくされた毎日から少しずつ元の生活に戻っていく過程の中で、久しぶりのグループ活動再開をとっても喜び張り切って参加され、そのことを誇らしげに教えてくださったり、外食や買物のうれしさや楽しさを満面の笑みや体いっぱい使って伝えてくださったりするご利用者の姿がありました。日々の生活の中でのやりがいや満足感がいきいきとした暮らしを彩り形作ると思います。今年度から感染症対策が強化され、感染症対策を検討する委員会の開催や指針の整備等が義務化されました。感染症対策の強化に制限となってしまうまいよう、感染の動向を見ながらメリハリをつけた対応を行い、感染症対策と日々の暮らしの充実の両立を図っていききたいと思っております。

泉の園は今年度開設から34年目を迎えます。ご利用者の高齢化、重度化が進む中、4月の報酬改定では地域移行を見据えた小規模化、強度行動障害の方への対応等に重点が置かれ、障害者支援施設のあり方が非常に問われていると感じました。地域移行を推進するための取り組みとして、地域移行及び施設外の日中サービス利用の意向確認を行う担当者の選任や意向を踏まえた個別支援計画の作成等が今年度から努力義務とされ、令和8年度には義務化されます。その他にも前述した感染症や災害に対する取り組みの強化、虐待防止、地域との連携等多くのことが求められています。課題を整理しながら一つ一つのことによりしっかりと取り組み、ご利用者の生活を24時間365日支える障害者支援施設としての役割を果たしていきたいと思っております。

利用者の今と今後の生活を支える為に必要なこと

泉の園 管理者 大隅 摩理

「これからのグループホーム」

昨年秋頃から全国ニュースとして取り上げられ大きな話題となった、食費の過大徴収。その後の報道では食費問題にとどまらず不適切運営が次々と明るみになったことが記憶にも新しいところではあると思いますが、名古屋を中心に全国展開していた企業によるグループホーム。ここ数年、岡山市内でも営利企業によるグループホーム事業への参入がとて活発になっており、数年前までの「グループホームが全く足りない！」という状況からは、数的なところだけをみればかなり改善されたのでは、と感じています。そして利用者の方の選択肢が増えることはとても歓迎すべきことなのですが、喜ばしいことばかりでもなく、実際ふたを開けてみると、なかにはあからさまに利益第一主義的なところも少なからず存在しているのも事実のように（営利企業運営のグループホームでもとつても真面目に取り組んでいるところもたくさんあります）、全国的に見てもそういったことは大きな問題として取り上げられているようです。さて、泉学園のグループホーム

ですが、この春に24時間対応のホームを一棟開設し、新たな取り組みを始めました。営利企業のグループホームがどんなにたくさん増えても、行動障害の激しい方の受け入れが充分でないのは全国的にも課題になっています。社会福祉法人のグループホームとして、その部分にもしっかりと対応したいという思いで今回のグループホームを始めることになりました。働き手不足のご時世でまだまだ軌道に乗っているわけではありませんが、そこで暮らす利用者さんが幸せな人生をしつかり歩んでいただけるよう、『利用者さんの幸せ第一主義』ということを大切にして取り組んでいきたいと、冒頭にも触れたような残念なニュースを耳にする度に、思いを強くするとあります。そして社会福祉法人

としての地域の中での役割として、地域全体のサービスの質の向上を目指し、利用される方が安心してご自分に合ったグループホームを選ぶことができる地域にしていきたい。「だけれども安心して暮らせる地域」づくりの一助を、これからもしっかりと担っていかうと思えます。

(河本 章宏)



カフェ つみ木
TEL 086・261・7300



昨年、岡山市のブラッシュアップ事業の募集があり、つみ木で参加しました。飲食店経営とデザインナー、それぞれ2名の方と売上の内訳や盛付の方法等のアドバイスをいただき、メニュー表や日替わり弁当の内容、メニューの整理や価格改定等を行いました。そして、この度5月15日にリニューアルオープンをしました。

一番の変化は、日替わりの弁当の内容が変化し、今までお弁当容器を中心に提供を行ってききましたが、丼メニューや、パスタメニューも取り入れることになりました。

また、スタッフの制服も新しくし、ご利用者にはそれぞれ好

● 障がい者デイセンターさくら
★ カフェ つみ木 ★
リニューアルオープンのお知らせ

みの色を選んでいただきました。

原材料費が上がり厳しい情勢ですが、来店されるお客様にとって「つみ木っていいな」と思っていただけのような場所にしていただけるよう利用者、職員共々取り組んでいきたいと思っております。是非近くを通られた際にはお立ち寄り下さい。

また、お弁当の注文配達も行っております。内容ご予算に応じて対応させていただきます。お気軽にご連絡下さい。

(熊代 徹)



令和5年度 社会福祉法人 泉学園 決算報告

法人単位貸借対照表

令和6年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	458,270,361	流動負債	128,032,510
固定資産	1,314,343,961	固定負債	163,387,294
基本財産	955,759,440	負債の部合計	291,419,804
その他の固定資産	358,584,521		
		純資産の部	
		基本金	652,954,058
		国庫補助金等特別積立金	287,996,797
		その他の積立金	169,000,000
		次期繰越活動増減差額	371,243,663
		(うち当期活動増減差額)	48,620,772
		純資産の部合計	1,481,194,518
資産の部合計	1,772,614,322	負債及び純資産の部合計	1,772,614,322

法人単位事業活動計算書

(自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日 (単位:円)

科目		決算額
サービス活動 増減の部	サービス活動収益計①	1,193,538,287
	サービス活動費用計②	1,160,216,177
	サービス活動増減差額③=①-②	33,322,110
サービス活動 外増減の部	サービス活動外収益計④	19,451,998
	サービス活動外費用計⑤	4,223,321
	サービス活動外増減差額⑥=④-⑤	15,228,677
	経常増減差額⑦=③+⑥	48,550,787
特別増減の部	特別収益計⑧	3,409,988
	特別費用計⑨	3,340,003
	特別増減差額⑩=⑧-⑨	69,985
	当期活動増減差額⑪=⑦+⑩	48,620,772
繰越活動増減 差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	332,622,891
	当期末繰越活動増減差額⑬=⑪+⑫	381,243,663
	基本金取崩額⑭	0
	その他の積立金取崩額⑮	0
	その他の積立金積立額⑯	10,000,000
	次期繰越活動増減差額⑰=⑬+⑭+⑮-⑯	371,243,663

法人単位資金収支計算書

(自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日 (単位:円)

科目		決算額
事業活動 による収支	事業活動収入計①	1,212,951,497
	事業活動支出計②	1,133,147,994
	事業活動資金収支差額③=①-②	79,803,503
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	4,000,328
	施設整備等支出計⑤	23,217,135
	施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤	-19,216,807
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	10,089,617
	その他の活動支出計⑧	24,392,353
	その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	-14,302,736
	予備費支出⑩	0
	当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩	46,283,960
	前期末支払資金残高⑫	344,653,426
	当期末支払資金残高⑬=⑪+⑫	390,937,386

令和5年度 泉学園事業報告

■主な実施事業

○岡山県共同募金会の配分を受け、デイセンターなすな赤磐車両(ハ イゼット)購入。

○日本財団福祉車両助成金を受け、桑野フレンドリーハウス車両(セレナ)購入。

○新採用職員研修、新任職員フォローアップ研修、経験年数別研修、事業所間交流研修、虐待防止(身体拘束等適正化)研修の実施。

■法人役員会(理事会・評議員会)の開催

○令和5年6月12日
理事会実施(令和4年度事業報告、決算報告、理事・監事候補者の選定等審議)

○令和5年6月28日
評議員会実施(令和4年度決算報告、理事・監事の選任審議、令和4年度事業報告)
理事会実施(理事長の選定等審議)

○令和5年11月14日
理事会実施(令和5年度補正予算等審議、上半期現況報告)

○令和5年11月24日
評議員会実施(令和5年度補正予算審議、上半期現況報告)

○令和6年3月18日
理事会実施(令和5年度補正予算、令和6年度事業計画、当初予算等審議)

○令和6年3月26日
評議員会実施(令和5年度補正予算、令和6年度事業計画、当初予算審議)

令和5年度 寄附(物品・寄附金)一覧

法人並びに各事業所へのご寄附ご寄贈ありがとうございました
(順不同・敬称略)

○泉学園

藤原愛子・中野隆賀・岡崎イツヨ

○泉の園

岡本正信・藤本信子・相沢美津子・赤澤敏幸・泉の園家族会・公益信託梶谷福祉基金・最上稲荷総本山奉賛会・株式会社岡山丸果・イオンリテール株式会社・イオンスタイル岡山青江

○桑野ワークプラザ/桑野フレンドリーハウス

小川守・山陽新聞社会事業団・株式会社フジ(旧マックスバリュ西日本株式会社)

○障がい者デイセンターさくら

障がい者デイセンターさくら家族会・武田亮宥・岡崎イツヨ・岡山ヤクルト販売株式会社・株式会社フジ(旧マックスバリュ西日本株式会社)

○デイセンターなすな

デイセンターなすな玉柏家族会・イオンリテール株式会社・イオンスタイル岡山

○デイセンターなすな赤磐

藤原 真弓

○のどか

水内 祐子

○いちばんぼし

羽原 知里

助成金の御礼

この度、桑野フレンジーハウスでは日本財団より助成金を頂き、送迎用車両を整備することができました。利用者様の送迎の他、屋外での活動や移動等に活用し、大切に使用させていただきます。心より感謝申し上げます。

(坪本)



ヤクルト 愛の車椅子寄贈の御礼

この度、障がい者デイセンターさくらでは、ヤクルト販売株式会社様より車椅子の寄贈をいただきました。ご利用者の高齢化に伴い、車椅子の必要性や使用頻度が高まる中で寄贈を受けることができたことは大変有難く、大切に使用させていただきますと思います。ありがとうございます。(石津)



令和5年度 苦情解決報告

『障がい者デイセンターさくら』

○自転車での通所中、赤信号無視で道路を横断したことで注意を受けたことに対し、暴言、粗暴行為を行い、一般ドライバーから苦情が入る。

【解決に向けた取り組み】

謝罪し、ご利用者の障がい特性に対する説明を行う。交通ルールについて、ご利用者に伝えていくことをお伝えした。

○支援センターの隣りの敷地内のゴミ箱に当事業所のご利用者が無断で不要物を捨てていたと苦情が入る。

【解決に向けた取り組み】

①ご利用者から目を離さず、視野に入れておくこと、②備品の管理の徹底をすること、③してはいけないことを説明し、理解に繋げること」の3点を行っていくことをお伝えした。また、事業所内での支援の協力体制と法人内での協力体制をとるよう情報共有と見守りの実施をしていくことをお伝えした。

『泉の園』

○(ご家族より) 久しぶりに帰宅をしたところ、本人(ご利用者)が随分痩せていた。体重は健康のバロメーターなのに、そのことについて報告がなかった。体重の変化等きちんと報告してほしい。また、体重を減らす必要性は感じていないので、食事の制限はしないでほしい。

【解決に向けた取り組み】

十分な報告ができていなかったことをお詫びし、これまでの経過を改めて報告する。今後体重の変化等きちんと報告していくこと、肥満対策としての食事制限はずつと行っていないことを説明し、ご理解をいただく。

新入職員紹介

よろしく
お願ひします。
頑張ります!



泉の園



生活支援員
たにのともみ
谷野 友美
(令和6年4月1日)

一人ひとりの思いをくみながら心地よい毎日が作れるよう明るく、元気に頑張ります。

泉の園



生活支援員
よしかわ あおい
吉川 葵
(令和6年4月1日)

利用者一人ひとりの個性や特徴を理解し、利用者の方が暮らしやすい環境を作る支援を頑張ります。

桑野フレンジーハウス



生活支援員
せんだ ゆき
千田 優紀
(令和6年4月1日)

皆さんと楽しく過ごせたらと思います。よろしくお願ひします。

桑野フレンジーハウス



生活支援員
いわさき さちあ
岩崎 幸夫
(令和6年7月1日)

皆さんの一員になれるよう頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

障がい者デイセンターさくら



看護師
よこやま たかし
横山 卓司
(令和6年4月1日)

元気な毎日を送れたらいいなと思っています。よろしくお願ひします。

障がい者デイセンターさくら



看護師
おかもと ももか
岡本 桃花
(令和6年5月16日)

皆さんと楽しく過ごせて行けたらと思ひています。よろしくお願ひします。

デイセンターなずな赤磐



生活支援員
みずとり あやか
水鳥 彩夏
(令和6年3月16日)

笑顔で精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

デイセンターなずな赤磐



生活支援員
ねだち かずき
根立 和貴
(令和6年4月15日)

早く仕事を覚え、皆さんの力になれるように頑張ります。

デイセンターなずな赤磐



生活支援員
かつやま さおり
勝山 沙央里
(令和6年4月15日)

福祉業界は未経験ですが、精一杯努めてまいりますのでよろしくお願ひします。